

環境省・金融庁主催

令和4年度 TCFD開示に係る地域金融機関向け研修プログラム

- 地域金融機関のTCFD開示の質の向上と、TCFD提言に対する理解深耕を目的として、地域金融機関向け研修を実施します。(最大50行程度)

開催概要

目 的	● TCFD提言をはじめとする最近の気候関連情報開示の国際的な動向の把握と理解 ● 初年度開示を進める地域金融機関に対し、TCFD開示の全体像の把握及び開示に必要とされる知識や手順の提供 (想定コース:ベーシックコース) ● 開示実績のある地域金融機関に対し、TCFD開示の質の向上につながる知識や方法論の提供 (想定コース:アドバンスドコース)*1 *1:「アドバンスドコース」は、「ベーシックコース」のカリキュラムに、移行リスク・物理的リスクの評価手法やPCAFに基づいた金融排出量の算定等、具体的方法論の紹介・ディスカッションのカリキュラムが追加予定。
概 要	【開催日程(予定)】 4ヶ月間を1ターム*2とした合計6日間(1日あたり180~240分)*3の研修を以下の期間で実施します。 ・ 夏ターム(令和4年 7月22日 ~ 令和4年10月28日) (25行程度) ・ 冬ターム(令和4年11月11日 ~ 令和5年 2月3日) (25行程度) *2:夏タームと冬タームは何れも同じ内容となります。なお、どちらのタームへの参加となるかは、受講申込者の希望等を踏まえて、事務局にて決定します。 *3:研修は、概ね2週間間隔で実施を予定しています。 【研修内容】 TCFD開示プロセスに必要とされる情報、知識及び手順を、講義(グループワークに基づくケーススタディ含む)と講義後の課題*4を通じて、実践的に習得するべく、以下のスケジュールで講義を実施します。なお、第6回では課題(ケーススタディ)のプレゼンテーションと、それを含めた総括(講評を含む)の実施を予定しています。 *4:講義後の課題はTCFD開示に係るトピックスをテーマとし、負担感の少ないものを想定しています。 <実施スケジュール(予定)> ・ 第1回:TCFDを取り巻く状況と全体像の理解 ・ 第2回:戦略① リスクと機会の特定 ・ 第3回:戦略② シナリオ分析の考え方 ・ 第4回:指標と目標、対応策の検討 ・ 第5回:ガバナンス、リスクマネジメント ・ 第6回:プレゼンテーション、総括
受講対象者	以下に該当する地域金融機関でTCFD開示に関心が高い経営層*4、並びに開示実務を担う部署の管理職及び担当者*5 ・ これから気候変動関連情報の開示への取組を進めようと考えている金融機関 ・ 既に気候変動関連情報を開示しており、今後、より充実化を進めたいと考えている金融機関 *4:経営層の参加におかれましては、演習等を除いた部分的な参加を想定しています。 *5:金融機関毎の応募となります。なお、研修プログラム参加者数は1金融機関あたり3名以内とします。ただし、経営層が参加する場合には合計4名までの参加を認めます。なお、web参加の場合には、1名あたり1アカウントでの参加を原則とします。
開催方法	オンライン(※カリキュラムの一部においては対面での実施を予定)
参加費	無料
公示等の日程(予定)	プログラム募集要項等につきましては、以下の日程で公示を予定しています。 ■ プログラムの公募要項等の公示 :令和4年5月19日(木) ■ 申込受付期間 :令和4年5月19日(木)~令和4年6月15日(水) ■ 公示場所:環境省ホームページ(http://www.env.go.jp/press/111060.html)
事前説明会	プログラムのご参加を検討されるにあたって、事前説明会を開催します。 ■ 日時:令和4年5月27日(金)16:00(最大1時間) ■ 開催方法:オンライン(Webexを予定)*6 *6:説明会の日時及び開始時間、金融機関様毎の参加人数、アクセス方法等につきましては、公募要項にて通知します。
備 考	■ 本資料の内容は、通知無く変更となる場合がございます。正式な内容につきましては公募要項をご確認ください。 【本件に係る照会】 株式会社三菱総合研究所 TCFD開示研修プログラム運営事務局(E-mail:r-tcfd.seminar@mri.co.jp)*7 *7:セキュリティ規定等の理由により、メールでの問合せが困難な場合には下記までご連絡ください。 TEL:080-1391-9740